

# こ こ が 聞 き た い ! 一般質問

## 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。ここに掲載できない質問答弁や過去の各議員の一般質問は、八女市議会ホームページ等をご覧ください。(データ通信料は利用者負担となります。)



月日	質問者	質問事項	掲載ページ
9月4日 (月)	三角 真弓	1 安心の住まいの確保について 2 孤独・孤立への対応について 3 市職員の地域社会貢献活動について	9
	古賀 邦彦	1 防災・水害対策について 2 子育て支援について 3 熱中症対策について 4 市民受付窓口のワンストップについて 5 J R九州のダイヤ改正に伴う影響と対策について	9
	牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 農業・林業の活性化について 3 公立八女総合病院について	10
	森 茂生	1 インボイス制度について 2 電子帳簿保存法について 3 マイナンバー制度、マイナンバーカード、マイナポイントについて	10
9月5日 (火)	川口 堅志	1 肥料高騰対策について 2 観光開発について 3 旧八女郡のタクシー事情について	11
	原田 英雄	1 頻発する気象災害への対応について	11
	高橋 信広	1 立地適正化計画について	12
9月6日 (水)	久間 寿紀	1 防災対策について 2 農地、農業用施設災害復旧について 3 人口流出対策について	12
	坂本 治郎	1 消防団員の処遇及び団員家族の負担について	13
	高山 正信	1 令和5年7月豪雨災害(農業分野)について 2 立花町光友地区のまちづくり(土地利活用)について	13
	水町 典子	1 子育て支援について 2 道路の環境整備について	14
9月7日 (木)	石橋 義博	1 災害復旧の現状と対応状況 2 復旧後の定住対策と経済対策 3 企業誘致の現状と今後の対策 4 経済振興策の具体的対策	14
	堤 康幸	1 自主財源から見た歳入確保について	15
	花下 主茂	1 災害時における行政の対応について 2 土橋商店街建物一部倒壊に伴う対応と、市内の空き家管理状況について 3 一般国道3号広川八女バイパスの事業計画について	15
	服部 良一	1 危険空き家屋及び危険空き店舗の調査は行っているのか 2 不登校の児童生徒について 3 デュアルスクールの調査は	16



# 住まいの安心が社会保障の重要な課題と位置付けられたが本市の現状は

映像配信  
サイト



**市長** 住宅確保要配慮者について、市営住宅の安定的な確保に努めている

**議員** 築40年以上の市営住宅に456世帯が入居されている。入居者の約半数が単身高齢者だが、安心・安全な暮らしが確保されているのか。

**議員** 孤独・孤立への対応は幼児虐待、困窮といった社会問題に対し、重層的支援体制の構築が喫緊の課題ではないか。



誰も孤立させない、ひとりぼっちをつくらない

**課長** 安心・安全のため、日頃から点検を行い、定期的な改修や維持補修工事を行っている。

**課長** 子ども・子育て支援事業計画、子どもの貧困対策推進計画を策定し、取り組んでいる。

**議員** 民間の賃貸住宅は入居条件が厳しいので、市営住宅の申込要綱の改善ができないか。

**市職員の地域貢献活動は** 市職員が自ら災害支援や道路愛護等への参加、中学校の部活動指導への参画も要望したい。

**部長** 時代に即したものとなるよう研究したい。

**課長** 職員の人材育成に努める。部活動については、調整がつけば取り組んでいきたい。

**議員** 単身高齢者の退去後の問題や入居者減少に伴う共益費の負担増分は市が負担すべきでは。

**課長** 重要な課題の一つとして考えていきたい。

**市長** 重要な課題の一つとして考えていきたい。

※ヤングケアラー  
本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どものこと。



映像配信  
サイト



# 矢部川堤防強化に向けて、その後のような取り組みをしてきたのか

**課長** 県議会、県土整備事務所へ出向きそれぞれに要望書を提出している

**議員** 矢部川堤防強化の進捗状況は。

**課長** 他自治体の開設方法や実績等を研究したい。

**課長** 8月に要望書を福岡県議会、八女県土整備事務所へ市長が直接出向き提出している。

**議員** 市への死亡届出等の手続き負担軽減策は。

**議員** 小中学校の給食費無償化に必要な予算は2億3千万円、一般会計予算の0.55%であり、英断をもって対応してもらいたい。

**市長** 可能な限り遺族の負担軽減に努める。

**教育長** 無償化には継続性が大事である。教育長会では、今年度から無償化に向けた財政措置創設を要望している。

**議員** 列車本数、車両数の大幅削減となっているが、どう考えているのか。

**議員** 熱中症対策について、地域の公民館を指

**議員** 熱中症の避難所として、地域の公民館を指

**議員** 熱中症の避難所として、地域の公民館を指

**議員** 熱中症の避難所として、地域の公民館を指

**議員** 熱中症の避難所として、地域の公民館を指

**議員** 熱中症の避難所として、地域の公民館を指



学校給食の無償化を

# 病院機能再整備基本計画における八女市の考えは

牛島孝之



映像配信サイト



**市長** 市民に対する説明会については、企業団が行うものと認識している

**議員** 令和5年8月2日に公立八女総合病院企業団から、病院機能再整備基本計画における基本方針の説明を受けたが、市長はどこまでこの内容について知っているのか。

**市長** 具体的な内容についてはは私自身十分拝見していない。基本的にこの計画については、現在のところはまだ私としては、良いとか悪いとか発言は差し控えたい。

**議員** 公立八女総合病院については令和5年3月議会でも聞いていたが、その後広川町並びに筑後市、久留米医大も含めて話し合いはされたのか。

**市長** 広川町とは、構成団体として話しているところである。広川町としっかりとした協議の結果、関係自治体に話ができるものと考えている。いずれ筑後市とも協議をしなければならぬ。

**議員** 公立八女総合病院の令和3年度からさかのぼって5年間の収支決算額は。

**部長** 毎年決算書を報告していただいている。

公立八女総合病院の純損失

年度	金額(円)
平成29年度	328,256,630
平成30年度	442,114,656
令和元年度	445,874,762
令和2年度	527,960,994
令和3年度	47,304,160

# 紙の健康保険証を廃止しないよう、国に要望してほしい

森茂生



映像配信サイト



**市長** 国、県あるいは九州の市長会などを通じて、一（いち）自治体として要望していく

**議員** 日本たばこ産業が、葉たばこ農家に、消費税の課税業者でなければ価格を引き下げると一方的に通告し、これに対し公正取引委員会が独占禁止法違反になると警告している。このような事案が多くあるはずで、零細事業者にも周知するべきでないか。市の対応は。

**課長** 税務署と連携していく。

## 一方的な通告は独禁法違反の恐れ



**議員** 「間違いが起きていない」のではなく「まだ分からない」のだと思う。所沢市の場合、銀行口座を登録していないのに、「登録希望」にチェックを入れたため、誤作動した。八女市では口座利用の項目があるか。

**課長** ある。

**議員** 確認せずにチェックを入れると、誤作動を起こす。確認しているのか。

**課長** 国から総点検するように通知がきているので、点検を実施する。

**議員** 保険医団体連合会の調査では、マイナ保険証による医療現場でのトラブルが6割にもなっている。八女市でのトラブルはあるのか。

**課長** 間違いは起きていない。

**議員** 「間違いが起きていない」のではなく「まだ分からない」のだと思う。所沢市の場合、銀行口座を登録していないのに、「登録希望」にチェックを入れたため、誤作動した。八女市では口座利用の項目があるか。





映像配信  
サイト



# 肥料の現状価格推移は、どの程度把握しているのか

**市長** 世界的に荷動きが低調で秋肥は下落傾向と認識している

**議員** 肥料対策について、どのような支援策があり、支援内容はどのようなものか。

**課長** 前年からのコスト上昇額のうち国が70%、県が15%、市が15%を上乘せし、100%補助となるが、算定式により実質9割を補助している。

**議員** 杉の皮で肥料を生産しているところもあるが、このような自給自足の工場ができないものか。

**課長** 八女市でも木材を加工する際に、大量の樹皮などが発生している。費用対効果を含め、研究が必要と考える。

**議員** 杉の皮で肥料を生産しているところもあるが、このような自給自足の工場ができないものか。

**議員** 黒木町の焚火の森



靈巖寺

観光地や景勝地を回遊できるような仕組みづくりが必要ではないか。

**課長** 各施設や観光施設と連携した体験旅行の商品開発を進めていきたい。

**議員** 旧八女郡の18時以降のタクシー運行対策を講ずることはできないか。

**課長** 運転手不足が課題となっており、八女市地域公共交通協議会の中で運営事業者や地域からも意見をいただき検討する。

**議員** 旧八女郡のタクシー事情について



映像配信  
サイト



# 自然災害が頻発する中、防災減災への取り組みはいかに

**市長** 次世代が安心・安全に生活できる八女市へ職員一丸となって取り組む

**議員** 砂防、治山等の防災施設の整備状況は。

**市長** 地域からの要望を集約し県へ要望している。国、県など関係機関と計画協議を行い、緊急性の高い箇所から実施している。

**議員** 脆弱な河岸の整備や河川への倒木撤去は。

**室長** 下流に影響を及ぼす恐れがあり緊急を要する倒木は、山林所有者と協議し、市で対応する。今後、地元からの報告やパトロールにより現地確認の上、対応に努める。

**議員** 万一に備えた迂回路の整備は。

**室長** 想定される迂回路の整備と同時に、地形状況を確認しながら新たな



大雨により河川を塞いだ流木

道路建設が可能な県と協議を進めたい。

**市長** 八女香春線の迂回路については、具体的に検討して進めている。

**議員** 災害時の支所体制の強化、拡充を。

**課長** 今回の災害を検証し、職員体制強化と意識向上に努める。

**議員** 地域での災害への備えは。

**課長** 災害に備えた地区ごとの防災計画が重要であり、今後も地区防災計画(※)の作成と併せて地区での訓練実施を推進したい。

※地区防災計画  
一定の地区の居住者や事業者が、共同で行う自発的な防災活動に関する計画。



# 立地適正化計画(※)の空き家・空き地等低未利用土地についての考えは

**市長** 地元の皆さんの意見を伺いながら進めていく必要がある



高橋 信広

映像配信  
サイト



**議員** 八女市全体にとっての効果あるいは利益とは

**議員** 人口集積によって、固定資産税等市税の増収になると思うが。

**部長** 中心市街地が活性化すれば土地利用が活発になり税収増につながる。ひいては、中山間地を含めた八女市全体のサービスの維持向上が可能となり、大事なことと考える。

**議員** 道路拡張が難しい場合、歩行者を重視した道路にするための考えは。

**課長** 地元同意や警察協議が必要だが、一方通行は有効な手段と考える。

**議員** 拠点間の公共交通ネットワーク構築が急務

**議員** 将来の交通システム

ムを見据えて、現状をどのように変えて利便性を高めるのか。

**市長** 地域のあらゆる輸送資源の活用、先端デジタル技術の実証を視野に入れ、地域住民や交通事業者等の意向を踏まえて、市内外を円滑に移動できる持続可能な移動手段の確保、充実を議論する。



八女市立地適正化計画書



※立地適正化計画  
人口減少対策として、「まちをコンパクトにする」ことで住みやすいまちにするための計画。

# 令和5年7月の大雨の被害状況及び今後の復旧計画は

**市長** 国や県など関係機関の協力をいただきながら早期復旧に努めている



久間 寿紀

映像配信  
サイト



**議員** 令和5年7月の大雨による被害状況と復旧計画はどうなっているか。

**室長** 現在も調査中だが、道路、河川、農地、林道等で合計544カ所を見込んでおり、緊急性の高い箇所から応急対策を行っている。

また、国の災害復旧事業査定申請と並行し、発注準備も進めている。

**議員** 災害時における迂回路の対策は。

**室長** 事前に迂回路として想定される道路にガードレールの設置や舗装修繕、離合箇所の整備等を実施している。

**議員** 市単独で行う補助金の上乗せはできないか。

**室長** 被害状況の全容を見ながら検討したい。

**議員** 被災したハウスや農業用機械の復旧支援は。

**課長** 県補助を活用し、復旧を進めている。

**人口流出対策について**

**議員** 中山間地域における人口流出対策は実施しているか。

**市長** 将来にわたって地域住民が安心して暮らせるよう買い物支援や、交通手段などの日常生活に必要なサービスを確保しながら、人口流出に歯止めをかけたい。



農地と農道が崩落した被災現場



映像配信  
サイト



## 八女市消防団の平均年齢や新入団員の確保状況は

**課長** 団員の平均年齢は団全体では 40.8 歳、令和 5 年度の新入団員は 79 名である

**議員** 日本全国で少子化の進展や被雇用者の割合増加に伴い消防団員数も減少傾向にあると言われ、相まって核家族化、共働きが当たり前の時代になり、消防団員の骨幹を担う子育て世帯の大きな負担になっている声を耳にする。アンケートなどこれらの声に耳を傾けた事はあるのか。

**課長** これまで消防団でアンケートを実施されたことはないと聞いている。**議員** 特にポンプ操法大会の訓練期間中は、子育て世帯の最も大切な時間を訓練にささげることが求められ、自由意志のボランティアとはいえず、地域社会の中ではそれを断りづらく、自営業や夜職の人も自分の生業を犠牲にしたり、過労や怪我にもつながり、家庭不和になったり、ポンプ操法大会そのものが団員離れになるとの声もある。当然それに異議を感じる方もいれば、価値観の変化による多様化した時代であり様々な考え方があ



映像配信  
サイト

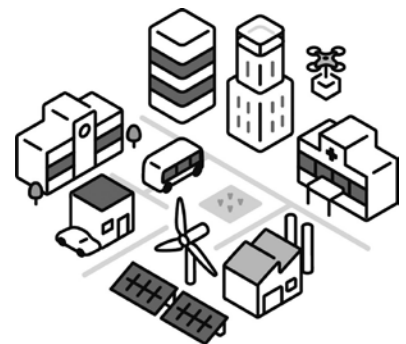


## 立花町光友地区のまちづくり(土地利活用)をどう考えているのか

**市長** 都市機能の集約を図る必要があり、計画、ゾーニングを策定している

**議員** 土地利用計画はいつまでに策定される予定なのか。  
**課長** 出来れば年内には策定を完了させたい。  
**議員** 策定された計画はどのようなタイミングで地元公表されるのか。  
**課長** 土地の利活用というところで、公表の方法等については慎重に検討する。

**議員** 光友地区は人口減少に歯止めをかけるとともに、にぎわいの創出、地域の活性化となり得る非常に重要な地域だと思っている。地域振興のために、いち早い土地利用計画の推進、事業化を押し進めていただきたい。  
**市長** 光友の中心部を集約してまとめ、人口の集積も兼ねて、あらゆる分野で地域の活性化に結び付け、重要な役割を担っていく光友地区にできればと思っている。  
**令和5年7月豪雨災害(農業分野)について**  
**議員** 激甚災害の指定により地元負担金が軽減されると思うが、具体的な補助率は。  
**課長** 地元負担の軽減となる見込みであるが、補助率が確定するのは令和6年1月末である。地元負担金の軽減に努める。



# 学校給食の現状と課題（給食時間）について

水町典子



映像配信  
サイト



定例会

意見交換会案内

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果

## 教育長

食べる時間に準備と片付けを含めた給食時間は資料のとおりである

### 八女市立学校の給食時間一覧表

給食時間	学 校 名
30分	福島中・南中・西中・黒木中
35分	筑南中・立花中
40分	八幡小・見崎中・星野中 上陽北浜(後期)
45分	長峰小・忠見小・岡山小 黒木小・筑南小・立花小 上陽北浜(前期)・矢部清流
50分	福島小・川崎小・黒木西小
55分	上妻小・三河小・星野小

食材提供者や調理員の皆様の真心こもった給食を残さず食べられるよう給食時間は配慮されるべき。

**議員** 給食時間(※)が30分で、授業後、着替えや移動、配膳を差し引き、残り5分で食べることは可能か。

**市長** 無理である。

**課長** 厳しい時間制限は行っており、適量を残さず食べる指導をしている。

**議員** 保健室登校の生徒へ教室から届ける場合や、昼休みに諸活動があれば残すしかないと思うが。

**課長** 配慮が欠けていることも想定し、今後、校長会等で伝えていく。

**議員** 保育所入所に係る点数制度は、高いほど優先されるが、就労のうち、居宅外と居宅内(自営)で5点の差がある理由は、**課長** 八女市の場合、保育を必要とする児童と同じ住宅内での仕事かどうかの区分である。

**議員** 居宅外勤務で時間も制約される自営の方が、コロナ禍で定着した非自営の在宅勤務者より低く不公平感があるが。

**課長** 基準表の見直しも含め今後、検討していく。

**議員** LINEによる道路損傷通報システム導入に対する八女市の考えは

**議員** 筑後市で運用が開始されたが。

**課長** 総合的に判断する。

**議員** 年間に道路に関する要望の件数は。

**市長** 災害対応を含め年間500件の要望がある。早期工事完了で市民の期待に添えていきたい。

※給食時間については、食べる時間の給食時間には、食べる時間以外に、授業後の移動や、配膳、片付けまで、すべてが含まれている。

# 企業誘致の現状と対策は 災害地域で失われた経済と通常の 経済対策は

石橋義博



映像配信  
サイト



## 市長

前古賀工業団地の造成を完了させ、立地協定の締結に向けた協議をしている。

**議員** 企業誘致の現状と今後の対策は。

**市長** 前古賀工業団地の令和6年3月までの造成完了と、進出意向企業との立地協定締結に向けた協議を進めている。また、新たな産業団地整備計画の策定に向けた調査も進めている。

**復旧後の定住対策と経済対策**

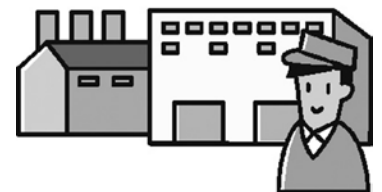
**議員** 被災地の振興策と市全体の経済振興策は。

**部長** まずは復旧を第一に、その後、観光による人を呼び込む取り組みを進めていきたい。

**議員** 上陽地域の久留米市に隣接した立地を生かし、久留米市側の道路整備を国や県にも働きかけ、

**議員** 企業誘致やベッドタウン化による八女市全体の地域活性化につなげないか。

**副市長** まずは災害からの復旧を進め、農家の支援を図る。議員からも具体的な提案をいただきたい。



若者たちの人口流出を防ぐには、若者たちが夢を見られるような職場を創出するのが行政の役目ではないだろうか。夢や希望が持て、わくわくするような住みごこちのよい八女市を目指していただきたい。箱物行政では不安や不満で未来への展望が見えてこないのではないかと。



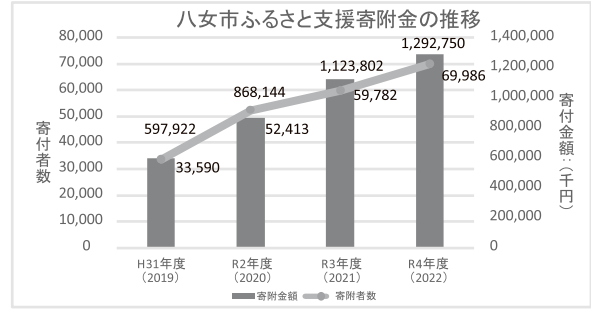
# 自主財源額を増すための具体策は



映像配信  
サイト



**市長** 市民の所得向上、人口減少への対策、ふるさと支援寄附金の増額などに取り組んでいる



**議員** 自主財源比率の現状は。令和4年度決算で28・97%となっている。  
**課長** 個人住民税の納税義務者数の状況は。人口減少に併せて減少傾向にある。  
**議員** 市税収入増と特定課題に対応するため、法定外税(※)を導入する考えは。  
**課長** 現在のところ議論はしていないが研究は必要だろうと思うている。  
**議員** 歳入確保の上で、

ふるさと支援寄附金の有効活用は非常に大事であると考えている。今後、この事業への取り組みは。  
**課長** 令和4年度の実績は、寄附件数約6万9千件、寄附額は約12億9千万円で過去最高となった。前年比は件数約17%増、寄附額約15%増である。寄附金の約50%を事業に要する経費として使用している。

この事業による歳入を、農業や観光、特産品開発、子育て支援、教育、環境保全等の推進に活用していくことで、事業者の所得向上や経済的波及効果の促進につなげていく。  
**議員** 第6次八女広域農業振興計画は農家所得向上の指針となり得るのか。  
**市長** 計画の推進により農業者の所得増大につながるものと考えている。

※法定外税  
 条例で定められる地方税のことで、用途が限定される「法定外目的税」と、徴収した自治体が用途を決める「法定外普通税」の2種類がある。

# 災害時における行政の対応について 危機管理等含め問う



映像配信  
サイト



**市長** 災害時マニュアル等を用いて、関係各所との連携の上、対応に取り組んでいる

**議員** 災害で集落が孤立した場合、特に医療的ケア者(※)へどう対応するか。  
**市長** 市内に4カ所あるヘリポート等も活用し、命を守るためにどう対応するか研究していきたい。  
**議員** 被災地への物資運搬等にドローンの活用はされているのか。  
**課長** 現状2台配備されている。実証実験が行なわれている自治体もあり、今後研究していきたい。  
**市長** 土橋商店街一部崩落について



**議員** 崩落原因の老朽化は、以前から分かっていたことであり、行政の対応が遅すぎたのでは。  
**市長** 所有権の問題もあ

り現実に難しい状況にあった。時間と労力はかかるが今後努力したい。  
**国道3号バイパスについて**  
**議員** 地元への説明会を開催する意向はあるか。  
**課長** 時期は未定だが、必ず開催する。  
**議員** 地元は、市の代表である市長からの直接の説明を求めているが。  
**市長** 現時点で私から地元へ説明するのは難しい。

時応、はをき  
 急対がにカベ  
 の政るえにく  
 の行れ備上い  
 等そわの以て  
 害こ問前れれ  
 災にが事そ入だ。

※医療的ケア者  
 心身の機能に障害があり、呼吸や栄養摂取、排泄等の際に医療機器やケアを必要とする人。

# 空き家、空き店舗、伝統的建造物の危険家屋の調査は行っているか

**市長** 防災安全課、各支所まちづくり推進係、定住対策課と連携し対応している

映像配信  
サイト



服部良一  
はっとりりょういち

定例会

意見交換会案内

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果

**議員** 空き家バンクは安全を確認した上で登録しているか、またその後の管理はどうしているか。

**課長** 登録申請の際に不動産専門家による調査を行っている。また2年後に再度登録する際に、再調査している。

**議員** 空き店舗の危険家屋の調査はどこが所轄なのか。

**課長** 基本的には家主や借り手の管理になるが、区長の協力をいただきたい。りしながら研究していく。

**議員** 伝統的建造物の危険性について審議されているのか。また市長へ報告しているか。

**副市長** 所管課で判断し危険になれば防災安全課で対応していく。

**議員** 不登校の児童、生徒の対応は

**議員** 不登校の生徒の学校及び社会復帰の現状は。

**教育長** 学校復帰は一つの手段、あらゆる政策、体験などにより社会復帰し自立できるように努める必要がある。

**議員** デュアルスクールについて

**議員** デュアルスクールについて調査されたか。またどう思われたか。

**課長** 学習環境を変え違う体験があり成長のきっかけになる可能性があるが、まだ不明な点があり調べなければならぬ。



どうする!?  
増え続ける空き家。

デュアルスクール事業は不登校の有効な取り組みである。

## 令和5年7月に発生した大雨被害に関する要望書を提出

令和5年7月7日からの大雨により、特に被害の大きかった上陽地区の行政区長から意見を聴取し、切実な意見・要望を踏まえた要望書を8月25日に市長へ提出しました。

《要望内容》

- 被災道路の復旧及び迂回路・代替道路の整備を早急に行われたい。また、迂回路・代替道路となりうる路線を事前に整備されたい。
- 被災した農地及び農業用施設の復旧を早急に行われたい。また、高齢者や小規模農家が耕作している被災農地が多いことを踏まえ、今回の被災が離農につながらないように復旧工事の受益者負担を軽減されたい。
- 倒木・流木の撤去を早急に行われたい。また、非常時に伐採などの対応ができるよう、川や道路に面した山林について所有者・管理者を特定し、連絡が取れるようにされたい。

